

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	木曽学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市木曽東3-11-3(忠生第三小学校敷地内) 【開設年月】1963年 【開所日時】月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】延床面積283.37㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造 2階建て 【児童数】188名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyō.or.jp/jigyo/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつの提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	毎年度	・ひなた村のパッケージプログラムを利用した親子レクリエーションや、近隣の高齢者福祉施設を訪問し、交流会を実施したりと地域と関わりながら様々な体験活動を行った。 ・季節ごとのお楽しみおやつ、誕生会、ドッジボール交流会、SDGsのポスター作りや廃材工作、ネルソンマンデラデー奉仕活動として落ち葉拾いなどを実施した。
職員の質の向上を図る	毎年度	・全職員を集めたクラブミーティングを定期的実施し、情報共有や意見交換をすることでチームワークの向上に努めた。 ・積極的に研修を受講し、新しい知識や技術の習得に努めた。また、研修に参加出来なかった職員に対しクラブ内で情報共有を行いクラブ全体の質の向上に努めた。 ・階層別研修を法人内で実施し、職員のスキルアップを図った。 ・人事考課制度を実施し人材育成の強化を図り、質の向上に繋げた。 ・臨時職員も研修に積極的に参加し知識を深め、施設長との面談を実施し意識向上に繋げた。 ・職場研修計画に基づき、法人独自の研修に力を入れた。また、施設内のOJTに力を入れたり、「自己評価表」や「自己分析シート」を用い自分の弱みや強みを知ることによって一人ひとりの意識が高まり職員の質の向上を図った。
安全管理に努める	毎年度	・遊具や施設の点検を定期的に行い安全管理に努めた。 ・ICTシステムを活用し子どもの登降所時間を確認するとともに保護者へも通知し、子どもの安全管理に努めた。 ・特別保育の時間帯は、玄関の施錠をこまめにするようにし不審者対策に努めた。 ・職員の動き方や外遊び中の立ち位置を見直し、子どもたちが安全に遊べる環境設定に努めた。

【評価対象年度 2024年度】

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体及び施設・サービス面において、ともにA評価の基準を超える95%以上の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。 利用者満足度調査回収率は95%を超えており、利用者意見の収集に対する取り組み成果がうかがえる。また、回収率から、調査結果の精度は高いと判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を超える17.0回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・コドモンで週に一度「今週の一コマ」と題して定期的にクラブの様子を配信し情報発信に努めたことで、保護者からも楽しみに見ているといった声が聞かれた。また1年分のクラブの様子をまとめた「増刊号」のおたよりを紙面で配布し、よりクラブの様子を伝えるようにし、保護者の安心に繋がった。 ・積極的にボランティアや中学生職場体験を受け入れるとともに、地域イベント交流会などに参加した。ボランティアの大学生による昆虫採集や生き物のお話し会は、子どもたちに好評であり様々な経験することができた。 ・ひなた村のパッケージプログラムを利用し、保護者参加イベントを実施、保護者にクラブの様子を見もらう機会を設けた。イベント実施後に保護者会を開催し情報発信に努めた。 ・子どもアンケートの結果や子どもたちの意見を大切にしながら、皆が楽しめる活動としてお誕生会やお楽しみおやつ、ドッジボール交流会を実施し、一人ひとりがいきいき楽しく過ごせる場所となるように努めた。 ・まちともへの参加を子ども自身が自分で決められるようにしたことで、学童以外の友だちと遊べる機会や子どもたちの自主性を育むことに繋がった。 ・適切な育成支援が行えるように学校との連携を密にし、必要に応じてクラス担任との情報共有を行った。 ・青少年健全育成委員会や忠生第三地区協議会への参加等で意見交換や情報共有等を通して地域との交流を図った。 ・近隣の高齢者福祉施設へ、敬老の日のプレゼントとして子どもの絵や「ありがとう」を書いたポスターを渡した。自己紹介や握手をして交流会を行い、高齢者の方々にも大歓迎を受け地域の高齢者施設と楽しく交流を持つことができ、貴重な体験ができた。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年12月2日～12月28日(27日間) 【登録児童数】 171名(調査月1日時点) 【配布枚数】 141枚 【回答数】 138枚 【回収率】 97.9% 【調査方法】 (配布方法/回収方法) 用紙で配布・コドモン(ICTシステム)
------	--

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		96%	98.6%	A
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	100.0	94.0	96.5	97.7	98.6

指標2		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)		(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		96%	97.1%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	94	95	96	96	96	
実績値	95.8	93.2	96.9	95.6	97.1	

指標3		評価基準		目標	結果	評価
研修参加回数		(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A:10回以上 B:2回以上10回未満 C:2回未満		11回	17.0回	A
指定期間内における実績(単位:回)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	11	11	11	11	11	
実績値	11.0	13.0	16.0	16.6	17.0	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において、A評価の基準を超える95%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており、満足度は高い水準であったことから、全体的に優れた運営を行っている判断できる。学童保育クラブの管理運営において、総合的に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が期待される。アンケート回収率は95%を超えており、利用者意見の収集に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は17.0回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「職場巡視点検票」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを法人の「個人情報保護規程」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開規程」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを法人の「苦情解決に関する規程」等で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを法人の「学童保育クラブにおける救急対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯及び交通安全に関する訓練を年各2回以上実施	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ感染症予防・対策マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
費管減の理縮経	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
の管理縮減費	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が78.2%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年1月27日に同一法人が管理するすまいる学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年1月27日に同一法人が管理するすまいる学童保育クラブでモニタリングを実施し、労働条件通知書の項目で「不適」であったが、年度中には正されたことを確認したため「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位: 千円

年度		2020		2021		2022		2023		2024	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	38,876	35,037	37,728	37,644	44,370	43,638	45,279	45,245	52,265	51,719
	特別育成料	465	392	372	486	468	567	541	608	575	556
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄附等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	39,341	35,429	38,100	38,130	44,838	44,205	45,820	45,853	52,840	52,275
支出	人件費	32,296	26,713	30,899	29,878	36,846	34,609	38,561	36,915	44,918	43,060
	管理費	1,043	850	1,030	952	1,916	889	1,127	668	959	785
	運営費	771	366	861	558	1,005	530	1,023	673	1,144	769
	精算する経費	2,364	3,439	2,289	2,680	2,794	3,678	2,795	3,023	2,871	3,140
	間接経費	2,867	2,402	3,021	2,758	2,277	2,167	2,314	2,189	2,948	2,716
	計	39,341	33,770	38,100	36,826	44,838	41,873	45,820	43,468	52,840	50,470
総計(収入-支出)		0	1,659	0	1,304	0	2,332	0	2,385	0	1,805

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.2	3.0	2.8	2.4	4.4
負債比率	85.6	67.3	66.1	67.3	60.6

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。